

Newsletter

Vol. 11



チュラロンコン大学 - 東京医科歯科大学
研究教育協力センター



CU-TMDU Research and Education Collaboration Center, Thailand

December 21st, 2018

目次:

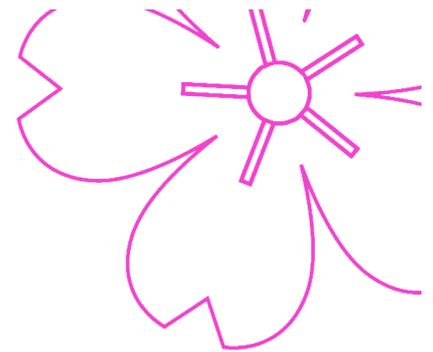
※はじめに _____	1
① マヒドン大学シリラート病院医学部とのジョイント・ディグリー・プログラム _____	2
② チュラロンコン大学歯学部とのジョイント・ディグリー・プログラム _____	3
③ ベトナム・ダナンでの留学相談会 _____	4
④ 高齢者歯科学分野でのチュラロンコン大学修士学生の研修 _____	5
⑤ 保健衛生学科学学生のチュラロンコン大学での研修 _____	6
⑥ 歯学科学学生のシーナカリンウィロート大学での研修 _____	7
⑦ 口腔保健学科学学生のマヒドン大学での研修 _____	8

チュラロンコン大学(CU)と本学(TMDU)は1991年に歯学部間で、2002年に医学部間で学術交流協定を締結しており、25年以上にわたる学術交流の歴史があります。現在は、大学間協定、CUの保健医療学部や工学部との交流協定も締結しています。このような交流実績に基づき、本学の海外拠点「チュラロンコン大学-東京医科歯科大学研究教育協力センター(CU-TMDU Research and Education Collaboration Center)」は、2010年 11月 23日にCU内に開設されました。

CU-TMDUセンターでは、医歯学領域の共同研究や教育の推進、教員交流・学生交流、日本への留

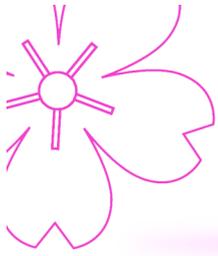
学希望者に対する情報提供、日本に留学した元留学生による同窓会組織への支援活動、在留邦人に対する健康支援活動等を行っています。CU歯学部のDr. Atiphon Pimkhaokham(本学客員准教授)とDr. Issareeya Ekprachayakoon(本学客員助教)がコーディネーターを務めています。

現在、タイ国内には日本の大学約50校が海外拠点を設置し、在タイ大学連絡会(JUNThai: Japanese Universities' Network in Thailand)を形成しています。CU-TMDUセンターも加盟メンバーとして、バンコクにある他の大学の海外拠点と情報交換を行っています。CU-TMDUセンターは、CUだけでなくタイ国内の他の大学や東南アジア諸国



の大学・研究機関等との医歯学領域のネットワークを構築・展開するための交流拠点となることを目指しています。■

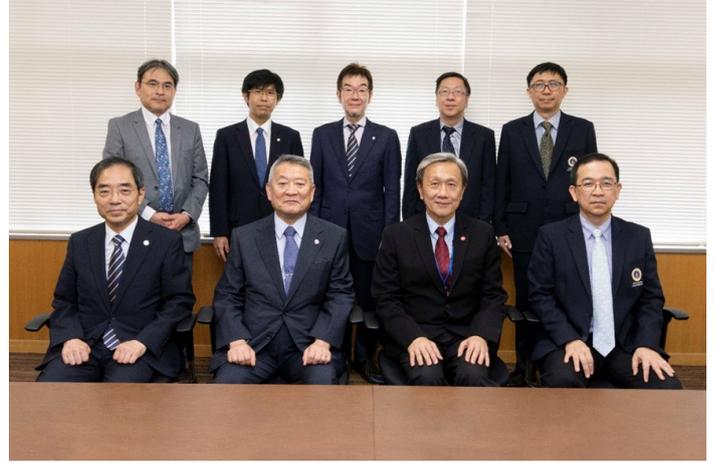
※ タイ拠点運営管理者
健康推進歯学分野
教授 川口 陽子



① マヒドン大学シリラート病院医学部との ジョイント・ディグリー・プログラム



シリラート病院医学部外科医局にて外科部長（中央）
他関係教員とともに



Prasit医学部長（前列右から二人目）一行が来学

2018年6月に田賀統合国際交流機構長を団長とする本学ミッション団がマヒドン大学シリラート病院医学部を訪問し、本学と協議を継続しているジョイント・ディグリー・プログラム（JDP）の開設に関し、両大学の強みやJDP実施により双方に生じるメリットを整理し、指導可能な教育プログラムについて意見交換を行いました。また、本学

田邊教授、田賀教授が講演を行い、本学の外科系、基礎系分野の強み、研究内容、及び現在両大学が協議しているJDPのプログラム概要について紹介した。講演にはPrasit医学部長を始めとするシリラート病院外科関係者のほか、200名を超えるインターン、レジデント、医学部学生等が参加しました。さらに8月には同病院からPrasit医学部長、Dr. Thawatchai、Dr. Vitoon、Dr. Asada

が本学を訪問し、両大学の教員が引き続きJDP開設に向けた協議を行い、合わせて学生交流についても意見交換を行いました。また、当日は田中理事、田賀統合国際機構長、秋田JDP推進部門長、三宅教授の同席のもと、吉澤学長からPrasit医学部長に対し、本学客員教授の名称が付与されました。■

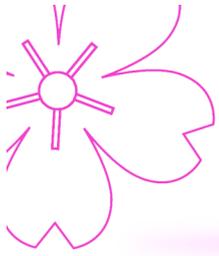
✧ 国際交流課 JD・MPH係



Pisol先生（中央）をお迎えし歯学系JDPの開設について協議

2018年5月にマヒドン大学歯学部Dr. Pisol Senawongse（本学大学院博士課程修了）が本学を訪問し、本学とマヒドン大学歯学部との新たな歯学系JDPの開設に向けて意見交換を行いました。10月にはJDP開設に向けた検討の開始にかかる覚書が両大学により締結され、今後具体的な協議が進められることとなりました。■

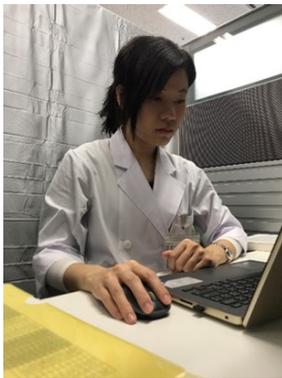
✧ 国際交流課 JD・MPH係



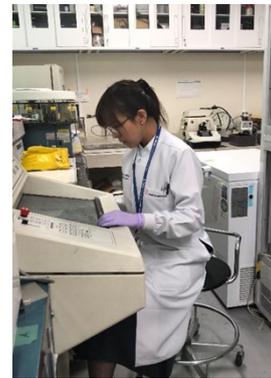
② チュラロンコーン大学歯学部との ジョイント・ディグリー・プログラム

第2期生が2018年6月から本学での研究を開始

2018年6月から、タイ人学生3名（2017年入学）が本学の顎顔面矯正学分野及び咬合機能矯正学分野での研究を開始しました。2019年5月までの1年間、研究データの収集・解析を行い、論文作成に取り組みます。学生にとって、研究だけでなく、本学の留学生や日本人学生との交流をとおして、日本語や日本の文化等についても吸収できる良い機会となることを期待しています。



研究の様子



新たな入学生

7名の出願があり、2018年4月から5月にかけて入学者選抜試験を行いました。筆記試験、ワイヤーベンディング試験、小論文試験及び面接を行い、3名を選抜しました。合格者は8月に入学し、本専攻の在籍学生は計9名となりました。入学後間もなく森山啓司教授、小野卓史教授がチュラロンコーン大学を訪れ、新入学生へのガイダンスを行いました。

また、その際2016年8月に入学した第1期生との面談も行い、研究の進捗状況などを確認しました。■

✧ 国際交流課 JD・MPH係



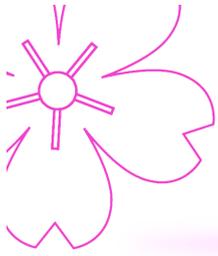
2018年8月入学生と



2016年8月入学生と



チュラロンコーン大学教員と



③ ベトナム・ダナンでの 留学相談会

2018年9月11日～9月14日に、ベトナムのダナンで開催された29th SEAAD、32nd IADRSEAにて
ブースを出展し、留学相談会を実施、多くの方がブースを訪れました。

2018年9月11日～9月14日にベトナムのダナンで29th SEAAD、32nd IADRSEAが開催されました。本学会の開催に伴い、本学からもブースを出展し、留学相談会を実施しました。開催国であるベトナムだけでなく、タイ、カンボジア、インドネシア等の東南アジア地域の学部学生・大学院生、本学を卒業した元留学生、その他大学関係者や歯科医療従事者など157名の方が本学ブースを訪れてくれました。留学相談を行うとともに、International Faculty Development Course (IFDC)の紹介も行い、本学への関心を高めることが出来ました。本学を卒業した元留学生計20名がブースを訪問し、中にはチュラロンコン大学やシーナカリンウィロート大学などのタイの大学に在籍している教員もおり、本学での経験を懐かしんでいました。このような日本の歯科教育に関心

のある学生や大学教員との交流を通じて、より多くの方々に本学へ関心を持っていただき、今後も留学生の増加と目指したいと思います。■

✧ 国際交流課 総務係



本学ブースの様子



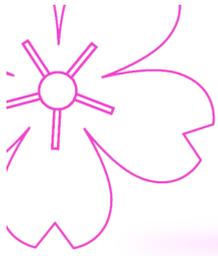
留学に関心を持つ学生の相談に対応している様子



留学に関心を持つ学生の相談に乗るTMDU教員や学生



配布したTMDU紹介パンフレット



④ 高齢者歯科学分野での チュラロンコーン大学修士学生の研修

2018年7月9日より7月20日までの2週間、高齢者歯科学分野においてチュラロンコーン大学歯学部修士学生を対象とした高齢者歯科研修コースを実施しました。今年度は10名の修士学生（2年生）が参加しました。

本 研修コースでは、高齢者歯科学に関する総論の講義、全身管理や摂食嚥下に関する講義と臨床見学（外来診療・訪問診療）、また、高齢者歯科学分野の教員によるさまざまな研究領域に関するジャーナルクラブを企画しました。さらに、今年度から新たにチュラロンコーン大学の学生の症例を基に、症例検討会も実施しました。学生が事前に準備した自分の臨床症例についてプレゼンテーションを行った後に、日本とタイの歯科医師がお互いに治療方針についてディスカッションをすることで、高齢者歯科治療に対する考え方や、治療方針の決定に際して留意すべき点などを共有することができました。

昨年同様、チュラロンコーン大学の学生は熱心に研修プログラムに参加し、2週間という短い期間でしたが、大変充実した内容となりました。来年度以降も引き続き、高齢者歯科学分野での研修コースを計画しています。研修内容をさらにブラッシュアップしていくため、プログラム内容の検討を分野内で行っています。今後もこのような素晴らしい交流が継続されていくことを希望しています。■

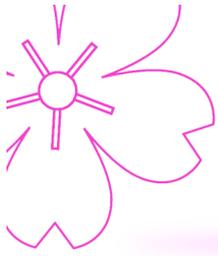
✧ 高齢者歯科学分野 助教 猪越 正直



本研修コースに参加した修士学生達と当分野の医局員



今年度より企画した症例検討会の様子



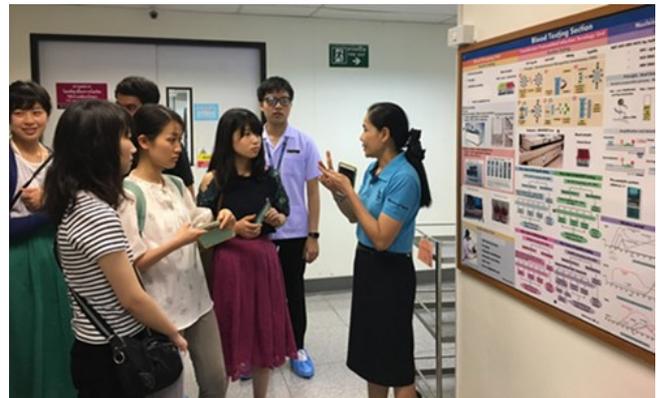
⑤ 保健衛生学科学生の チュラロンコーン大学での研修

2018年8月9日から18日までの10日間、保健衛生学科3年の伊東利紗さん、岩澤茉莉絵さん、根田あかりさんがチュラロンコーン大学保健医療学部での短期海外研修に参加しました。

研 修の前半では、タイ赤十字病院やチュラロンコーンキングメモリアルホスピタルなどタイの最先端の医療機関を見学しました。ここでは、日本とほぼ同等の世界的にも高い技術レベルを有していることがわかりました。さらに研修の後半では、大学で授業や研究を体験したほか、タイ研究エキスポにも参加し、タイハーブの研究などタイならではの研究についても学びました。

期間中は、現地の学生たちからとても手厚い歓迎を受け、学外での様々なアクティビティにも一緒に参加するなど、多くの学生と交流を深めることができました。■

✧ 免疫病態検査学 助教 加藤 優子



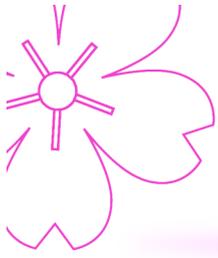
タイ赤十字病院見学の様子



タイの学生とともに実習にも参加



タイの学生と一緒に



⑥ 歯学科学生の シーナカリンウィロート大学での研修

夏季休暇期間に4名の歯学科学生がタイのシーナカリンウィロート大学(SWU)での
歯科短期研修プログラムに参加しました。



SWU歯学部



実習体験（ワイヤー曲げ）

学生は医科歯科大学とSWUでの学生生活を英語で相互にプレゼンテーションしました。タイと日本との事情の違いを改めて感じることができ、またタイにはないスポーツ歯科外来の紹介も行いました。

タイの伝統文化を体験する機会（6日目楽器演奏、伝統衣装を着ての伝統的な舞踊）もあり、タイへの理解も深まり、SWUの歯学部創立24周年のセレモニーやTeachers' day ceremonyにも参加することができ、色々な体験が出来ました。今回のプログラムにご協力いただいたSWUの教職員の皆さんに改めて感謝いたします。参加した学生は、今後タイとの懸け橋になる意識が芽生えたと思います。■

✧ スポーツ医歯学分野 助教 中禮 宏

歯学部歯学科3年（毛利有紀さん、中出一さん）、2年（野村悠悟さん、原田健太郎さん）の4名が、2018年8月22日～8月31日に、タイの首都バンコクにあるシーナカリンウィロート大学歯学部において、歯科研修プログラムに参加しました。

滞在期間は9日間で、そのうち7日間は大学や附属病院などの見学、あるいは現地の学生に交じっての歯型彫刻実習や矯正外来のワイヤーを曲げる簡単な実習も行いました。週末の2日間は現地の学生さんや先生たちの案

内でバンコクやその周辺の観光に行き、文化交流も行いました。

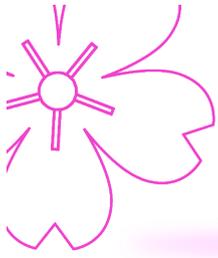
歯学部附属病院では、今後専門教育で履修する、保存、補綴、口腔外科、小児、矯正から放射線などの各専門外来を見学しました。また、若手歯科医師の研修プログラムの説明も受け、タイと日本との歯科事情の違いを理解でき、今後の晩学へのモチベーションアップにつながる内容でした。さらに、附属病院とは別の建物にある私費治療専門のクリニックの見学も大きな刺激になりました。



英語プレゼンテーション



修了証授与



⑦ 口腔保健学科学生の マヒドン大学での研修

2018年9月15日～23日、口腔保健衛生学専攻の6名（4年生の住谷美沙紀さん、原田馨子さん及び3年生の小澤晴菜さん、廣田優子さん、戸倉詩織さん、矢嶋陽向さん）がマヒドン大学での短期海外研修プログラムに参加しました。



Sirindhorn College of Public Healthの方々

9日間のプログラムの内容は、マヒドン大学歯学部 Pornpoj先生を中心に相談を重ねて作成しました。マヒドン大学の歯学部で授業の聴講、歯学部附属病院、Golden Jubilee Dental Hospital、コミュニティーヘルスセンター、デンタルナース養成学校 (Sirindhorn College of Public Health) の見学、歯科学科学生による小学校での予防処置実習の見学と補助を行い

ました。また、文化交流としてマヒドン大学歯学部学生によるタイ伝統楽器の演奏、本学学生は学生生活や歯科衛生士についてのプレゼンテーション、万華鏡作りを紹介しました。

参加した学生はタイの保健医療の現状や異文化について多くのことを学びました。

✧ 口腔保健衛生学専攻
助教 安田 昌代



Golden Jubilee Dental hospitalの先生方と



文化交流会で本学学生が万華鏡を紹介している様子



小学校での予防処置実習の見学・補助

【発行日】 2018年(平成30) 12月21日

【制作】 国立大学法人 東京医科歯科大学

統合国際機構国際交流課総務係 (E-mail: kokusai.adm@tmd.ac.jp)

<http://www.tmd.ac.jp/international/base/thai/index.html>

【本学タイ拠点所在地】

CU-TMDU Research and Education Collaboration Center,
11F Navamaracha Building, Faculty of Dentistry, Chulalongkorn University,
Henri-Dunant Rd. Patumwan, Bangkok, Thailand